



第6号

# 鶴見民児協だより

平成29年4月発行 鶴見区民生委員児童委員協議会 会長 神保 修治 鶴見区鶴見中央3-20-1 ☎045-510-1791

**ご存じですか？民生委員・児童委員、主任児童委員**  
～地域の身近な相談役として活動しています～



**関係機関への  
つなぎ役です！**

地域の一員として、皆さんの心配事や困り事を一緒に考え、必要な機関へつなげます

**地域や困っている  
方の見守り役です！**



地域の状況を把握し、支援が必要な人が地域で安心して暮らせるよう、日常的に訪問して、見守っています



**地域福祉を担う  
ボランティアです！**

皆さんの暮らす地域から推薦され、皆さんの立場に立って、様々な福祉活動を行うボランティアです



何の木？



ちい“き”だよ

**\* 民児協とは \***

**「民生委員児童委員協議会」**

の略で、民生委員・児童委員、主任児童委員の活動を推進するための団体です。

● 民生委員・児童委員についての問い合わせは ●

鶴見区役所 福祉保健課 運営企画係 電話：510-1791 FAX：510-1792



# 地区民児協会長の紹介 (敬称略)

鶴見区民生委員児童委員協議会(区民児協)は、17の地区民生委員児童委員協議会(地区民児協)から構成されています。地区民児協はそれぞれの地域の特性に応じて特色のある活動を行っています。



## 駒岡地区



よこすか まさお  
横須賀 雅雄

18人の委員が協力して、高齢者や児童の見守り・訪問活動を行っています。これらの活動を通して、地域のお役に立ちたいと思います。

## 矢向地区



きく ひとし  
菊 仁

矢向(江ヶ崎含む)地区33名の委員は安心安全の町づくりを目指して、ケアプラザ等と連携しながら、地域の見守りを頑張っており、

## 上末吉地区



こばやし しほみ  
小林 志保美

「鶴見・あいねっと」の精神で、ともに力を合わせ、地域に貢献できるよう頑張ります。

## 市場第二地区



わたなべ きえい  
渡邊 記榮

要支援者を見逃さないよう街の隅々まで目くばり、気づき、一人でも多くの要支援者の笑顔が見られるよう、活動して参ります。

## 寺尾地区



さかつめ ひろし  
坂爪 博

「感謝と奉仕の気持ち」を合言葉に、ハートフルな活動を通して、地元地域の共生・活性化を推進して参ります。

## 下末吉地区



にしざわ あきひこ  
西澤 昭彦(区民児協副会長)

地元自治会町内会と連携を密にし、関係機関とのつなぎ役として、地域の発展に努めます。

## 市場地区



じんぼ しゅうじ  
神保 修治(区民児協会長)

民生委員制度が平成29年に創設100周年を迎えます。これからも地域に密着した福祉活動に力を入れていきたいと思ひます。

## 寺尾第二地区



みながわ しほ  
皆川 慈保(区民児協監事)

27人一人ひとりが、心のアンテナの感度を上げ、正しくアウトプットし、力を合わせて地域福祉の進展に努めて参ります。

## 豊岡地区



ほんだ しずこ  
本田 静子

安心して暮らせる明るい地域を目指して、町会や関係機関と連携をさらに深め、信頼されるコーディネーターとして活動します。

## 潮田東部地区



こしみず みねこ  
小清水 峰子(区民児協監事)

地域の皆様の御協力を頂きながら、19名の委員が明るく、親切に高齢者の見守り・子育て支援等の活動を行ってまいります。

## 生麦第二地区



ばば かずこ  
馬場 和子

自治会、地域包括支援センターと連携しながら、となり近所を大切に、助け合えるような町づくりを目指して参ります。

## 鶴見中央地区



はせがわ かついち  
長谷川 勝一

マンションが多い都市型の地域で単身の高齢者が多いため、月4回の配食をしながら、見守りをして、絆を深めています。

## 潮田西部地区



おつか しゅういち  
大塚 重一

関係機関と連携し、「一人ひとりの顔が見える」「声が聞こえる」をモットーに、「福祉の町づくり」を目指します。

## 生麦第一地区



あらい ようこ  
新井 容子

赤ちゃんから高齢者まで、誰もが安心して地域で過ごせるよう、24人の委員と協力して活動して参りたいと思ひます。

## 潮田中央地区



くろさわ ひろこ  
黒澤 弘子

住み良い町・住み続けたい町を願って、地域と福祉行政のつなぎ役として委員一同、活動に参っております。

## 潮見橋地区



ふくだ よしほ  
福田 美穂

安全安心な町づくりのため、地域の皆様と共に力を合わせて活動して参りたいと思ひます。

## 小野町地区



こばやし まさはる  
小林 政晴(区民児協副会長)

地域福祉の担い手として、行政や自治会と連携して、誰もが暮らしやすい町を目指して、活動して参ります。



# 地区紹介

鶴見区民生委員児童委員協議会(区民児協)は、17の地区民生委員児童委員協議会(地区民児協)から構成されています。今号では、**市場、小野町、生麦第一、寺尾第二、下末吉**の5地区と**主任児童委員連絡会**をご紹介します。



## 市場地区

## 「やさしさあふれる福祉活動」の推進



市場地区は、現在10自治会・町内会で構成され、人口は約2万人、民生委員児童委員、主任児童委員として23名が委嘱されております。

当地区では永年にわたり、地域と一体化した社会福祉活動が盛んであり、私たちはその中心的な役割を担って活動しております。乳幼児を中心とした子育て支援活動から高齢者支援活動まで幅広く、多彩な活動を行っており、特に年間を通じて行っている高齢者向けの健康に関する教室「ほがらか教室」は、四半世紀にわたって継続し、当地区福祉の看板行事として4月の開講式から3月の閉校式まで、毎回大勢の参加者を得て開催しています。

一方、私たちは地域防災拠点の運営委員にもなっており、ボランティアと共同作業で要援護者の安全確認を日頃から実施しています。

年々進んでいく少子高齢化社会、ニーズの多様化と支援対象者の増加に際し、私たち民生委員児童委員、主任児童委員は、常にスキルアップの研鑽を行いつつ、「やさしさあふれる福祉活動の最前線」を全うすべく活動を続けていきます。

\*市場地区の皆さん



## 小野町地区

## 子育て中のお母さんとのつながりを目指して



小野町地区では、主任児童委員が潮田西部地区と合同で、子育て支援事業である「おのしおキッズ」を毎月第2水曜日に潮田地域ケアプラザや潮田地区センターで開催しています。「おのしおキッズ」では、名札作りやプール遊び、運動会、クリスマス会など様々なテーマで活動を行っており、子どもたちと遊んだり、お母さんたちとの会話を楽しんだりしています。時にはみつる保育園や潮田保育園の保育士に来ていただいて、「親子ふれあい遊び」や体操を教えていただいて、楽しいひと時を過ごしています。今年は、逆にみつる保育園に出向いて、「おのしおキッズ」を開催し、ホールや園庭でおもいっきり遊ばせていただきました。

\*「おのしおキッズ」の様子



最近では、「おのしおキッズ」に参加してくれているお母さんたちと地域で顔を合わせるとあいさつを交わすことが増え、つながりが広がっていることを実感しています。

今後も「おのしおキッズ」の活動を通じて、気軽に声をかけてもらえるような、つながりづくりを目指して頑張ります。



## 親子の居場所「ふたば」

## 豊岡地区

豊岡地区で親子が集える場所が欲しいという、当時の主任児童委員のつぶやきから、地域住民と子育て中の親子がふれあえる場所として平成22年2月に発足しました。「ふたば」という会名は当時参加していた保護者の皆さんが考えてくれたもので、みんなの宝となっています。奇数月の第3水曜日、豊岡第二・三会館の2階で開催しており、対象は、豊岡地区周辺にお住いの未就学児とその保護者です。会の運営は、民生委員児童委員、主任児童委員も含め、地域の自主ボランティアがスタッフとして行っています。会場は畳のマットを敷き、ネンネやハイハイ期の赤ちゃんも安心です。大人も靴を脱いでゆっくりできます。近隣保育園の保育士による手遊びや保護者同士の交流・情報交換、スタッフと雑談をしながらの育児相談などあつという間の1時間15分です。「ふたば」の案内は、町内会の掲示板に掲示してあります。ぜひお気軽にお越しください。



\*豊岡地区「ふたば」の様子



## 生麦第一地区

みんなが安心して  
楽しく過ごせる町に



生麦第一地区は、鶴見川、旧東海道魚河岸通り、国道15号線に挟まれる戸建が多い地域では、高齢者が多く、一方、15号線からJRの線路周辺にはマンションが多く建設され、若い世代が増えています。

生麦第一地区は10町会で構成されており、民生委員児童委員22名、主任児童委員2名の合計24名で活動しております。主な活動は、高齢者関係では、高齢者ふれあい昼食会(年6回)、一人暮らし高齢者定期訪問、敬老福祉大会(敬老の日)、福祉保健講座、施設見学会等を行っています。子育て関係では、子育て支援事業「生麦にこここサロン」、生麦小学校学援隊、子どもフェスティバル、生麦こどもあいねっとに参加、協力しています。

生麦地区センター、生麦地域ケアプラザ、生麦小学校、生麦中学校と連携し、ふれあい昼食会や敬老福祉大会、子どもフェスティバル等を通して、子どもたちと高齢者の交流を図り、お互い協力し合って、みんながずっと安心して過ごせる町になるよう、地域のつなぎ役、見守り役として、民生委員児童委員活動を努めて参りたいと思います。



\*ふれあい昼食会の様子



## 寺尾第二地区

地域福祉の  
担い手として



寺尾第二地区は鶴見区の西部に位置し、坂の多い地域です。総人口は、区内で一番多く、3万人を超えています。8自治会・町内会で構成され26名の民生委員児童委員、主任児童委員が活動しています。

平成27年2月馬場地域ケアプラザ(包括支援センター)が開所し、私達の拠点となりました。これまで地域ケアプラザが3か所に分散していたものが一か所になり、民生委員児童委員の活動もしやすくなりました。地域での訪問活動の中で気がかりな事例について馬場地域ケアプラザと綿密に連絡を取り合い、よりよい見守り活動を推進しています。

また、1カ月に1回、馬場地域ケアプラザで地区民児協定例会を行い、情報共有や研修をおこなっています。27年度には、生活介護事業所「朋(とも)」の見学を行い、障がいをもつ方々が地域で暮らすうえでの課題についても学んだり、高齢者サロン「せせらぎ」を立ち上げました。そして活動を行っている中、最近の一番の課題と思うことは、認知症の症状が現れている方々とどのように寄り添うかということです。行政や馬場地域ケアプラザ等と連携を取りつつ、地域福祉の担い手として誰もが住み慣れたこの地域で最後まで暮し続けられるよう取組みを続けていきたいと思っています。

\*寺尾第二地区の皆さん



## サロン・サルビア(江ヶ崎)

## 矢向地区

江ヶ崎地区に大規模なマンション(520戸)ができ、マンション住人との接点づくりを模索してきました。矢向地域ケアプラザに相談すると、高齢者が継続的に介護予防に取り組むグループ活動である「元気づくりステーション事業」を紹介してもらい、マンション管理組合からも活動場所を提供してもらい、平成25年9月に「サロン・サルビア」として発足しました。マンション近隣にも声がけし、月1回行っています。活動内容は、参加者が得意なことの教え合い、手芸、折り紙、季節の行事、ラジオ体操、ひざひざわっくん体操、脳トレ、ポッチャ、情報交換などを和気あいあいと楽しみながらの介護予防活動をしています。今後は多世代交流も行う予定です。また、男性の参加が少ないので、是非男性の方もご参加ください。

椅子を使った体操で健康アップ



\*サロン・サルビアの様子



## 下末吉地区

### 地域の見守り、身近な相談相手として



下末吉地区では、高齢者の比率が約26%と比較的多い地域であり、高齢者世帯やひとり暮らし高齢者、災害時要援護者等も年々増加しています。

そこで、民生委員児童委員の見守り活動が低下しないよう、地域の自治会町内会とも相談して、災害時要援護者に対して、試験的に2つの自治会町内会で「訪問員制度」を導入しました。訪問員になっていた方と民生委員児童委員が手分けして、訪問活動を実施しています。今後は問題点を改善しつつ、残りの3つの自治会町内会にも導入し、下末吉地区全体の見守りを向上させていきたいと思ひます。

併せて、地域で活動しているケアサークル末吉(介護事業者で構成している団体)とも協力しており、定期的な連絡会や各種セミナー等に参加して、介護に関する相談に少しでも対応できるよう努めています。

これからも、民生委員児童委員、主任児童委員20名で地域と協力して、高齢者や子育て支援等、地域福祉推進に少しでも貢献できるよう頑張っていきます。



子育てサークルでのクリスマスプレゼントの様子



## 主任児童委員連絡会

### 主任児童委員を支えてくれるもの



主任児童委員は、こども関係を専門に担当する民生委員児童委員です。地域の皆様からの相談を適切な関係機関につなげる窓口となり、見守りを行っています。

見守りを行う中で、様々なケースに主任児童委員が関わっていますが、「心配していた子が、立派に卒業証書を受け取る姿を見ることができて感激した」、「子育ての悩みを相談されていたお母さんを町でみかけた時、大きな声で挨拶をしてくれたりすると、仕事も家庭もある中で走り回ったことなど、瞬時に喜びにかわってしまった」という主任児童委員自身の共通体験も多く、これらの喜びの経験が、活動するうえでの大きな支えになっています。

また、最近では、いくつかの地域でスタートしている『学習支援』にも協力依頼をされることが増えました。「自分が中学生の頃、勉強や学校、進路についてどう感じていたか」と思い出しながら、生徒と一緒に辞書を引いたり、悩みや話を聴くことで、“教師とも親ともまた違う大人のモデル”として、寄り添い見守っています。

主任児童委員は、もっとも身近な相談役として、今後も活動していきます。大げさにしたくない、ちょっとした心配ごとでも、どうぞお気軽にご相談ください。



\*主任児童委員連絡会の皆さん

## 3大フェスティバルでの民生委員児童委員PR活動

鶴見区の3大フェスティバルである三つ池公園フェスティバル(5/14)、鶴見川サマーフェスティバル(8/20)、つるみ臨海フェスティバル(10/15)で、民生委員児童委員のPR活動を行いました。当日は多くの民生委員が、フェスティバルに来た地域の皆様に民生委員児童委員活動の理解を深めていただくため、広報誌や啓発用ティッシュを配布しました。民生委員児童委員は皆様にもっとも身近な相談役です。福祉的なお困りごとがありましたら是非ご相談ください。



三つ池公園フェスティバルの様子



鶴見川サマーフェスティバルの様子



つるみ臨海フェスティバルの様子



\*啓発用ティッシュ\*

# 研修会の報告

## 民生委員・児童委員、主任児童委員委嘱状伝達式が開催されました

(平成 28 年 12 月 1 日開催)



伝達式の様子



平成28年12月に民生委員・児童委員、主任児童委員の一斉改選が行われました。鶴見区では民生委員・児童委員299名、主任児童委員32名、合計331名の委員が委嘱され、平成31年11月までの3年間の任期を務めますので、よろしくお願いいたします。

さて、鶴見区でも少子高齢化が進み、認知症の高齢者や一人暮らし高齢者等、見守りが必要な方が年々増加しております。

このような状況の中、民生委員・児童委員、主任児童委員が行う地域の見守り活動がますます重要になっております。

民生委員・児童委員、主任児童委員は、皆様のもっとも身近な相談役です。もし福祉的なお困りごとがありましたら、是非御相談ください。相談に応じて、民生委員・児童委員、主任児童委員が、区役者や地域ケアプラザ等に相談をお繋ぎいたします。

## 生活保護研修

(平成 28 年 10 月 24 日開催)

鶴見公会堂で、生活保護受給の仕組みについての研修を実施しました。経済状況の悪化による失業や収入減少、年金暮らしの高齢者の増加等により、生活費の相談が増えています。今回の研修では、生活保護や生活困窮者支援制度の概要について話を聞きました。

また、実際に具体的な事例を使用して、保護費を計算する演習も行うなど、生活保護に対する理解を深める研修となりました。



研修会の様子

## 新任民生委員児童委員研修

(平成 29 年 2 月 6 日開催)

平成28年12月の民生委員一斉改選で委嘱された新任民生委員児童委員、主任児童委員を対象にした新任民生委員研修が行われました。

毎月の活動を記録するための活動記録の記載方法や区役所や社会福祉協議会の事業説明を聞きました。

民生委員児童委員、主任児童委員は地域の皆様のもっとも身近な見守り役です。

今回の研修を生かして、地域に密着した見守り、相談支援を行って参りたいと思いますので、地域の皆様には、民生委員児童委員活動への御理解と御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



研修用の資料

### 編集後記

昨年12月の民生委員一斉改選に伴い、新たに広報・研修部会座長になりました小野町地区の小林政晴と申します。今回の民児協だよりは、民生委員児童委員の役割や各地区の活動紹介、委嘱状伝達式の報告など盛りだくさんです。年に1回の発行ですが、民生委員児童委員に関する様々な情報誌を今後も発信していきますので、よろしくお願いいたします。

### 【広報・研修部会員】

小林政晴(座長)・渡邊薫子(矢向)・永井恒雄(市場)・森田美佐子(市場第二)・松村まさみ(鶴見中央)・太田則子(潮田中央)・小西賀子(潮田東部)・宇田美美子(潮見橋)・宮野正司(潮田西部)・木村節子(小野町)・佐々木和子(生麦第一)・山田三夫(生麦第二)・橋爪志江(豊岡)・上原貴美子(寺尾)・中島和代(寺尾第二)・横須賀治夫(駒岡)・小宮山真理子(上末吉)・星範雄(下末吉)

<平成 28 年 11 月に退任・交代された部会員>

永井和男(座長)・金國知津子(鶴見中央)・滑川一布(潮田中央)・山本恵子(潮田東部)・山田あゆみ(潮見橋)・吉澤真一(潮田西部)・新井容子(生麦第一)・山崎省三(生麦第二)・塩田裕子(豊岡)・眞々田隆子(寺尾)・皆川慈保(寺尾第二)